

令和元年度 事業報告及び決算報告書

令和2年度 事業計画及び正味財産増減計算書（予算）

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

令和元年度 事業報告及び決算報告書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

目 次

1. 令和元年度事業報告	
(1) 事業の実施概要	1
(2) 事業実績	2
(3) 主な庶務事項	3
(4) 林業担い手育成研修等実施状況	3
(5) 役員、評議員、職員	4
(6) 理事会、評議員会、監査	5
2. 決算報告書	6
(1) 財産目録	7
(2) 貸借対照表	8
(3) 正味財産増減計算書	9
(4) 正味財産増減計算書（内訳）	10
(5) 財務諸表に対する注記	11
3. 監査報告	14
4. 令和2年度事業計画及び正味財産増減計算書（予算）	15
(1) 令和2年度事業計画	16
(2) 正味財産増減計算書（予算）	18

公益財団法人福井県林業従事者確保育成基金

令和元年度 事業報告書

1、事業報告

(1) 事業の実施概要

森林は木材生産機能とともに、水源かん養や国土の保全、地球温暖化防止、生物多様性の保全などの公益的・多面的機能を有しています。特に、戦後造成された人工林が本格的な利用期を迎える中、この資源を保全しながら有効に活用することにより、森林の多面的機能を最大限に発揮させることが重要です。

国は、森林・林業の再生と適正な森林管理に基づく森林整備を進めるため、「森林環境税・森林環境譲与税」、「森林経営管理法」を導入し、施業集約化や低コストで効率的な作業システムの推進、併せてこれらを担う林業就業者の確保・育成を図るための人材育成対策を展開しています。

このような中、福井県では県内の森林・林業の再生と成長産業化を図るため「ふくい森林・林業基本計画」に基づき、森林資源の有効活用と環境保全に配慮した持続可能な森づくりに向けて、コミュニティ林業など効率的な木材生産、住宅や民間施設等への県産材の利用拡大や、将来の林業を担う優秀な人材の育成確保を推進しているところです。

さて、当基金におきましては、就業環境の整備や基幹作業班の育成を図るため、社会保険掛金への助成、基幹作業班の育成に必要な高性能林業機械レンタル経費に対する支援を行いました。また、林業従事者の技術向上を図るため、林業事業体に就業した現場技能者を集団で育成する「緑の雇用集合研修」やドローンなど ICT 先端技術普及研修を実施しました。また、林業への就職希望者に対する「森林の仕事ガイダンス」の開催、林業事業体で活躍できる人材育成のための「ふくい林業カレッジ研修」の実施など、幅広い人材を対象に林業従事者の確保を目的とした公益目的事業を展開してきました。

このように、国、県等の支援措置の下で適正な事業執行を行った結果、各事業とも計画に沿った成果を収めることが出来ました。

なお、令和元年度事業実績は次のとおりです。

(2) 事業実績
【公益目的事業】

(単位：円)

事業名	事業費	備考
(1) 林業従事者の福祉の向上等に関する事業		
社会保険等掛金助成事業	28,345,673	助成限度額 97,931,706 対象事業体(人員) 10組合、13民間事業体(346名)
基幹作業班育成経費助成事業	654,327	助成限度額 3,390,954 対象事業体(人員) 10組合、8民間事業体
基幹作業班育成経費助成事業 (高性能林業機械レンタル)	10,000,000	助成限度額 32,931,962 対象事業体(人員) 5組合、7民間事業体
小計	39,000,000	
(2) 林業従事者の技術技能の向上に関する事業		
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	11,699,401	現場技能者を段階的かつ体系的に育成する林業事業体に対しキャリアアップ研修を実施した。
林業担い手スキルアップ支援事業	3,882,211	林業事業体に対して、森林施業の手法・技術の向上、林業経営力の向上、ICT先端技術の普及のための研修を実施した。
小計	15,581,612	
(3) 林業従事者の確保育成に関する普及等事業		
林業雇用改善事業	2,009,085	求職者及び事業主に対する雇用管理相談指導、研修会を開催した。
林業就業支援事業	2,523,964	林業就業希望者を対象に林業の基礎知識や作業実習、生活相談等を実施し円滑な就業を支援した。
林業担い手確保・定着事業	552,314	県内外の就職希望者を対象とした林業体験会を実施し、福井の林業の特色や作業内容が把握できる研修を実施した。
森林整備担い手確保育成総合対策事業	233,897	林業事業体の中核となる就業者に対し、雇用環境の改善となる林業機械化の最新情報を指導した。
ふくい林業カレッジ研修事業	15,958,820	新卒者など若い世代に森林・林業の専門知識などを習得させることにより新規就業者を確保し、林業を担う人材の育成を図る。
緑の青年就業準備給付金事業	8,250,000	新卒者など若い世代が林業事業体に就業するのを支援するため、給付金を支給する。
社会保険制度加入促進事業	752,363	林業事業体の作業員確保には、林業労働者の雇用環境の改善を図ることが重要であるため、社会保険制度の加入が十分でない事業体を指導し、加入促進を図る。
森林の仕事ガイダンス事業	1,292,012	林業への就職希望者と募集している事業体との合同就業相談会を実施した。
小計	31,572,455	
(4) 資金貸付事業		
林業就業促進資金貸付事業	0	新たに林業に就職しようとする者や認定事業体に対し林業就業促進資金を貸し付ける事業。
小計	0	
合計	86,154,067	

(3) 主な庶務事項

一般事項

年 月 日	事 項
平成 31 年 4.16	ふくい林業カレッジ入校式 (県グリーンセンター)
令和 元年 6. 1	「緑の雇用」集合研修開講式 (林業総合センター)
6.14	理事会・評議員会 (林業総合センター)
9.17~9.18	林業体験研修 (越前町)
令和 2 年 1.20~2.6	林業就業支援講習 (林業総合センター他)
2.4~2.5	林業体験研修 (林業総合センター~越前町)
3.17	ふくい林業カレッジ修了式 (県グリーンセンター)
3.18	理事会 (林業総合センター)
3.26	評議員会 (林業総合センター)

(4) 林業担い手育成研修等実施状況

① 「ふくい林業カレッジ」研修事業

年 月 日	事 項
平成 31 年 4 月 16 日 ~令和 2 年 3 月 17 日	① 林業に関する基礎知識等 座学 計 約 200 時間 (林業概論、素材生産、木材利用、森林保護、その他) ② 現地研修や体験、インターンシップ 現地 計 約 800 時間 ③ 林業就業に必要な資格取得 12 資格 計 約 200 時間 参加者数：6 名 合計約 1,200 時間

② 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業研修

年 月 日	事 項
令和元年 6 月 1 日~9 月 25 日	FW1 研修内容：林業全般基礎、森林整備(造林・育林・間伐)、林業機械メンテナン ス、チェーンソー・刈払機操作、網猟・わな等 FW2 研修内容：林業全般、林業機械メンテナンス FU、森林整備(造林・育林・ 間伐)FU、素材生産 FU、車両系・走行集材機械運転特別教育等 FW3 研修内容：林業機械メンテナンス SU、素材生産 SU、集材機械操作運転、 作業道開設、高性能林業機械(走行集材・簡易集材・伐木造材)FU 等 受講者数：27 名 (FW1=10 名、FW2=7 名、FW3=10 名)

③ 林業体験及び森林の仕事ガイダンス

年 月 日	事 項
(林業体験研修) ① 令和元. 9.17~9.18 ② 令和 2. 2.4~2.5	内 容：林業への就業を希望する者を対象に林業への関心を高めること を目的に現場体験研修を行った。 参加者数： ①5 名 ②10 名
(森林の仕事ガイダンス) 東京会場 (元.10.26) 大阪会場 (元.11.16) 福井会場 (2. 2. 1)	東京会場：東京国際フォーラム (相談者 8 名) 大阪会場：大阪マーチャングイズマート (相談者 14 名) 福井会場：福井アカデミアホテル (相談者 22 名) (福井会場内容) ・林業事業者等が相談ブースを設け、事業者の情報、作業の内容や、就業 までの流れについて説明 相談ブース 16 事業者 ・チェーンソー防護服の展示等

③ 林業就業支援事業講習

年 月 日	事 項
令和2年1月20日～ 令和2年2月6日	講習内容：森林と林業の基礎知識講義、林業労働安全教育、刈払機取扱作業 者安全衛生教育、伐木作業安全衛生教育、小型車両系建設機械運転業務、救 急救命実技講習、枝打ち・間伐等森林作業現地実習、森林・林業の施設見学、 生活相談 研修日数：延べ15日間 受講者数：10名

④ 林業担い手スキルアップ支援事業

年 月 日	事 項
(作業道開設技術の向上) 令和元年8月5日～9日	講習内容：低コストで丈夫な作業道開設技術研修（現地） 研修日数：5日間 受講者数：4名
令和元年12月20日	講習内容：航空レーザー測量を用いて自動的に作業道の線形を作成するソフ トの操作研修 研修日数：1日間 受講者数：14名
(森林施業の手法・技術の 向上) 令和元年11月6日	講習内容：架線系であるスイングヤードによる木材生産技術研修 研修日数：1日間 受講者数：17名
令和2年2月14日	講習内容：石川県、かが森林組合、石川県森連が実施しているスマート林業 （ドローン画像とGISデータを活用した境界明確化、施業提案の効率化等） の視察研修 研修日数：1日間 受講者数：16名
令和2年2月18日～19日	講習内容：北信州森林組合が実施しているスマート林業（スマホアプリを活 用した木材検収システム、航空レーザー測量データの活用）の視察研修 研修日数：2日間 受講者数：12名
(林業経営力の向上) 令和元年9月3日	講習内容：県外の優良事業体（高知県香美森林組合）を招き、講演会を開催 研修日数：1日間 受講者数：14名
(ICT先端技術の普及) 令和元年10月17日～18日	講習内容：ドローンで撮影したデータを基に、解析ソフトを用いて森林資源 量を把握する研修 研修日数：2日間 受講者数：16名
令和2年3月4日	講習内容：今年度撮影した航空レーザー測量を用いて自動的に作業道の線形 を作成するソフトの操作研修 研修日数：1日間 受講者数：14名

(5) 役員、評議員、職員

区 分	前年度末現在	本年度辞任(退職)	本年度就任(採用)	本年度末現在
理事	10人	2人	2人	10人
監事	2	1	1	2
計	12	3	3	12
評議員	8	4	4	8
計	8	4	4	8
事務職員	8	0	0	8
計	8	0	0	8

(6) 理事会、評議員会、監査

(ア) 理事会

開催年月日	出席者数	議事および決議事項
元. 6. 14	6名	【決議事項】 (1) 平成30年度事業実績及び収支決算報告について (2) 基本財産変動に伴う定款の一部改正について 【承認事項】 (1) 平成30年度社会保険等掛金に係る助成金の支払いについて 【報告事項】 (1) 平成31年度事業計画及び収支予算について
元. 7. 19	10名	【決議事項】 書面稟議 (1) 固定資産の取得について
2. 3. 18	9名	【決議事項】 (1) 平成31年度収支予算の変更について (2) 基本財産の一部取崩について (3) 令和2年度事業計画及び収支予算について (4) 福井県森林組合連合会との事務・業務委託に関する包括的契約（利益相反契約の承認）について (5) 職業紹介所開設に伴う定款の一部改正並びに関係規定の整備について

(イ) 評議員会

開催年月日	出席者数	決議及び協議事項
元. 5. 9	7名	【決議事項】 書面稟議 (1) 評議員及び理事・監事の補欠選任について
元. 6. 4	8名	【決議事項】 書面稟議 (1) 評議員の補欠選任について
元. 6. 14	5名	【決議事項】 (1) 平成30年度決算（貸借対照表及び正味財産増減計算書）の承認について (2) 基本財産の変動に伴う定款の一部改正について 【報告事項】 (1) 平成30年度事業実績並びに平成31年度事業計画及び収支予算について
2. 3. 26	5名	【決議事項】 (1) 令和2年度事業計画及び収支予算について

(ウ) 監査

開催年月日	出席者数	監査事項
元. 6. 3	2名	平成30年度会計監査及び業務監査

(1) 財産目録
令和 2年 3月31日現在

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	預金	普通預金		50,692,088	
		福井銀行 本財団	運用資金として	50,692,088	
		普通預金		19,210,181	
		福井銀行 支援センター	運用資金として	4,848,151	
		福井銀行 雇用改善		25,260	
		福邦銀行 本財団	運用資金として	354,724	
		福井銀行 就業準備給付金	給付金返還金預り	30,073	
		福井銀行 就業資金		13,951,973	
		未収金	事業収入の未収分	4,604,685	
		基金助成事業補助金		2,900,000	
ふくい林業カレッジ 研修事業		952,325			
社会保険制度加入促進事業		752,360			
流動資産合計				74,506,954	
(固定資産)	基本財産	定期預金	公益目的保有財産	62,081,320	
		福井銀行 本財団		2,210,000	
		福井銀行		20,000,000	
		福邦銀行		39,871,320	
		投資有価証券	公益目的保有財産	1,287,748,680	
		みずほ証券 本財団		1,241,938,200	
		大和証券 本財団		45,810,480	
		特定資産	長期貸付金		1,613,000
		その他固定資産	ソフトウェア		492,804
			PCA会計ソフト		547,560
固定資産合計				1,351,935,804	
資産合計				1,426,442,758	
(流動負債)	未払金		事業費の未払い分	43,871,965	
		基金助成事業		39,000,000	
		管理費		4,871,965	
		未払消費税等		1,164,200	
流動負債合計				45,036,165	
(固定負債)	長期借入金		林業就業促進資金の貸付金原資として使用	15,524,000	
		長期預り金	給付金返還金預り	30,000	
		預り金(給付金)		30,000	
固定負債合計				15,554,000	
負債合計				60,590,165	
正味財産				1,365,852,593	

(2) 貸借対照表
令和 2年 3月31日現在

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	69,902,269	92,739,499	△ 22,837,230
未収金	4,604,685	6,588,820	△ 1,984,135
基金助成事業補助金	2,900,000	2,900,000	0
ふくい林業カレッジ 研修事業	952,325	2,400,380	△ 1,448,055
社会保険制度加入促進事業	752,360	752,440	△ 80
林業担い手確保・定着事業	0	536,000	△ 536,000
流動資産合計	74,506,954	99,328,319	△ 24,821,365
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	62,081,320	61,401,320	680,000
福井銀行 本財団	2,210,000	1,530,000	680,000
福井銀行	20,000,000	20,000,000	0
福邦銀行	39,871,320	39,871,320	0
投資有価証券	1,287,748,680	1,287,748,680	0
みずほ証券 本財団	1,241,938,200	1,241,938,200	0
大和証券 本財団	45,810,480	45,810,480	0
基本財産合計	1,349,830,000	1,349,150,000	680,000
(2) 特定資産			
長期貸付金	1,613,000	3,285,000	△ 1,672,000
特定資産合計	1,613,000	3,285,000	△ 1,672,000
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	492,804	0	492,804
PCA会計ソフト	547,560	0	547,560
その他固定資産合計	492,804	0	492,804
固定資産合計	1,351,935,804	1,352,435,000	△ 499,196
資産合計	1,426,442,758	1,451,763,319	△ 25,320,561
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	43,871,965	43,877,080	△ 5,115
基金助成事業補助金	0	2,900,000	△ 2,900,000
基金助成事業	39,000,000	39,000,000	0
管理費	4,871,965	1,977,080	2,894,885
預り金(給付金返還金)	0	1,375,000	△ 1,375,000
H30給付金返還金	0	1,375,000	△ 1,375,000
預り金	0	6,475	△ 6,475
未払消費税等	1,164,200	537,900	626,300
流動負債合計	45,036,165	47,171,455	△ 2,135,290
2. 固定負債			
長期借入金	15,524,000	19,024,000	△ 3,500,000
長期預り金	30,000	0	30,000
預り金(給付金)	30,000	0	30,000
固定負債合計	15,554,000	19,024,000	△ 3,470,000
負債合計	60,590,165	66,195,455	△ 5,605,290
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	1,349,830,000	1,329,150,000	20,680,000
(うち基本財産への充当額)	1,349,830,000	1,329,150,000	20,680,000
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	16,022,593	56,417,864	△ 40,395,271
一般正味財産合計	16,022,593	56,417,864	△ 40,395,271
正味財産合計	1,365,852,593	1,385,567,864	△ 19,715,271
負債及び正味財産合計	1,426,442,758	1,451,763,319	△ 25,320,561

(3) 正味財産増減計算書
平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	25,748,000	25,748,000	0
基本財産受取利息	25,748,000	25,748,000	0
事業収益	46,980,513	42,752,232	4,228,281
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	11,810,025	10,379,711	1,430,314
林業担い手ｽﾀｯﾌﾟ支援事業	3,880,000	3,839,276	40,724
林業担い手確保・定着事業	536,000	536,000	0
林業雇用改善事業	2,026,905	2,093,620	△ 66,715
林業就業支援事業	2,478,786	2,342,686	136,100
林業カレッジ研修事業	15,952,325	10,830,380	5,121,945
緑の青年就業準備給付金事業	8,250,000	10,625,000	△ 2,375,000
社会保険制加入推進事業	752,360	752,440	△ 80
森林の仕事ガイダンス事業	1,294,112	1,353,119	△ 59,007
受取補助金等	3,110,000	3,110,000	0
森林整備担い手確保育成総合対策事業	210,000	210,000	0
基金助成事業補助金	2,900,000	2,900,000	0
雑収益	4,971	19,929	△ 14,958
受取利息	4,971	19,929	△ 14,958
経常収益計	75,843,484	71,630,161	4,213,323
(2) 経常費用			0
事業費	86,154,067	82,125,364	4,028,703
給料手当	12,747,839	10,773,705	1,974,134
福利厚生費	522,170	1,355,790	△ 833,620
旅費交通費	324,068	439,753	△ 115,685
通信運搬費	128,116	50,191	77,925
消耗品費	5,099,954	2,178,637	2,921,317
印刷製本費	817,839	195,012	622,827
燃料費	4,502	0	4,502
賃借料	1,946,798	2,245,731	△ 298,933
保険料	12,639	0	12,639
諸謝金	1,061,600	6,010,681	△ 4,949,081
支払助成金	39,000,000	39,000,000	0
業務委託費	16,238,542	9,250,864	6,987,678
給付金支出	8,250,000	10,625,000	△ 2,375,000
管理費	10,084,688	10,636,899	△ 552,211
給料手当	6,086,776	7,614,171	△ 1,527,395
福利厚生費	11,490	0	11,490
旅費交通費	206,020	180,560	25,460
通信運搬費	95,711	79,002	16,709
減価償却費	54,756	0	54,756
消耗品費	519,416	82,816	436,600
印刷製本費	0	68,040	△ 68,040
賃借料	0	6,480	△ 6,480
諸謝金	0	50,000	△ 50,000
業務委託費	942,840	2,017,930	△ 1,075,090
雑費	2,167,679	537,900	1,629,779
経常費用計	96,238,755	92,762,263	3,476,492
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,395,271	△ 21,132,102	736,831
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 20,395,271	△ 21,132,102	736,831
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 20,395,271	△ 21,132,102	736,831
一般正味財産期首残高	36,417,864	77,549,966	△ 41,132,102
一般正味財産期末残高	16,022,593	56,417,864	△ 40,395,271
II 指定正味財産増減の部			
基本財産	680,000	770,000	△ 90,000
基本財産(民間事業体)	680,000	770,000	△ 90,000
当期指定正味財産増減額	680,000	770,000	△ 90,000
指定正味財産期首残高	1,349,150,000	1,328,380,000	20,770,000
指定正味財産期末残高	1,349,830,000	1,329,150,000	20,680,000
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	1,365,852,593	1,385,567,864	△ 19,715,271

(5) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債権金額の差額について重要性に乏しいため、適用しておりません。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	61,401,320	680,000	0	62,081,320
投資有価証券	1,287,748,680	0	0	1,287,748,680
小計	1,349,150,000	680,000	0	1,349,830,000
特定資産				
長期貸付金	3,285,000	0	1,672,000	1,613,000
小計	3,285,000	0	1,672,000	1,613,000
合計	1,352,435,000	680,000	1,672,000	1,351,443,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	62,081,320	680,000	0	0
投資有価証券	1,287,748,680	0	0	0
小計	1,349,830,000	680,000	0	0
特定資産				
長期貸付金	1,613,000	0	0	0
小計	1,613,000	0	0	0
合計	1,351,443,000	680,000	0	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	取得年月
ソフトウェア				
P C A会計ソフト	547,560	54,756	492,804	令和元年10月
小計	547,560	54,756	492,804	

5. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目		帳簿価額 ①	時価 ②	評価損益 ②－①
基本 財産	利付国債（30年） 第12回	1,081,176,100	1,400,000,000	318,823,900
	利付国債（30年） 第13回	60,762,100	75,609,500	14,847,400
	県公募公債（20年） 28年度第1回	100,000,000	96,990,000	△ 3,010,000
	利付国債（20年） 第66回	45,810,480	49,293,600	3,483,120
合計		1,287,748,680	1,621,893,100	334,144,420

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常利益への振替額	25,748,000
基本財産運用利息	
計	25,748,000

監査報告

監査報告書

令和2年5月13日


公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金
理事長 関 孝治 様

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

監 事

上山 春美 

監 事

豊田 修平 

私たち監事は、公益財団法人福井県林業従事者確保育成基金定款第25条の規定により平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について監査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について監査しました。

2 監査の意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和2年度事業計画及び 正味財産増減計算書（予算）

自 令和2年4月 1日

至 令和3年3月31日

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

令和2年度 事業計画

1 運営の基本方針

基本方針

森林は木材生産に加え、水源かん養、国土の保全、地球温暖化防止、生物多様性の保全などの公益的・多面的機能を有しています。また、戦後造林された人工林が本格的な利用期を迎える中、この豊富な森林資源を循環利用しながら適正に管理し、森林の多面的機能を最大限発揮させることが重要です。

国は、林業の成長産業化と森林の適切な経営管理を実現するため、従来の森林整備に加え、令和元年から「森林経営管理制度」や「森林環境税・森林環境譲与税」を導入し市町による森林整備を推進するとともに、スマート林業の導入やこれらを担う林業担い手の確保・育成を図ることとしています。

このような中、福井県では林業・木材産業を成長させていくため、新たに「ふくいの森林・林業基本計画」を令和2年3月に策定し、目指すべき姿として「育てる林業から、儲ける林業・稼げる林業」に向け、森林資源の積極的な利用、森林経営・管理を担う人材の育成等を図るための各種取組みを強化することとしています。

さて、当基金におきましては、基金の目的である林業労働に従事するものの就業環境を整備し、林業従事者の安定確保等を図るため、基金運用益による林業事業体への社会保険掛け金助成や基幹作業班の育成経費への助成、新たに林業への就職希望者に対する「森林の仕事ガイダンス・林業体験会」の開催、「林業カレッジ」での研修、林業事業体に就業した者に対する「緑の雇用事業」を実施します。さらには林業事業体の経営力の向上を図るための研修やドローンなどICT先端技術普及研修等を実施するなど公益目的事業を積極的に展開してまいります。

なお、事業別計画の内容は、次のとおりです。

2 事業計画

(1) 林業従事者の福祉の向上等に関する事業 (金額単位：千円)

事業名	事業費	説明
社会保険等掛金助成事業	28,500	作業員の社会保険、労働保険、労働災害共済掛け金の事業主負担の一部を助成する。
基幹作業班育成経費助成事業	10,500	事業主が高度技術取得のために支出した作業訓練および高性能林業機械レンタル経費の一部を助成する。
合計	39,000	

(2) 林業従事者の技術技能の向上に関する事業 (金額単位：千円)

事業名	事業費	説明
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	12,000	現場技能者を段階的かつ体系的に育成する林業事業体の支援策として、キャリアアップ研修を実施する。
林業担い手スキルアップ支援事業	3,071	民間事業体に対して、森林施業の手法・技術の向上、林業経営力の向上、ICT先端技術の普及のための研修を実施する。
合計	15,071	

(3) 林業従事者の確保育成に関する普及等事業 (金額単位：千円)

事業名	事業費	説明
林業担い手確保・定着事業	542	県内外出身の就業希望者を対象にした林業体験研修を実施する。
ふくい林業カレッジ研修事業	18,579	新卒者など若い世代に森林・林業の専門知識などを習得させることにより新規就業者を確保し、林業を担う人材の育成を図る。
緑の青年就業準備給付金事業	12,000	新卒者など若い世代が林業事業体に就業するのを支援するため、給付金を支給する。
社会保険制度加入促進事業	753	林業事業体の作業員確保には、林業労働者の雇用環境の改善を図ることが重要であるため、社会保険制度の加入が十分でない事業体を指導し、加入促進を図る。
森林の仕事ガイダンス事業	1,300	林業への就業希望者に対する就業相談会を開催する。
もり人づくり事業	216	職業系高校において林業紹介授業等を開催
合計	33,390	

(4) 資金貸付事業 (金額単位：千円)

事業名	事業費	説明
林業就業促進資金貸付事業	3,600	新たに林業に就業しようとする者及び認定事業主に対して林業就業促進資金を貸し付ける。
合計	3,600	

正味財産増減計算書（予算）
令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	35,748,000	35,748,000	0
基本財産受取利息	25,748,000	25,748,000	0
基本財産取崩額	10,000,000	10,000,000	0
受取補助金等	2,900,000	3,287,000	△ 387,000
森林整備支援センター推進事業補助金	0	210,000	△ 210,000
民間事業体育成支援事業	0	177,000	△ 177,000
基金助成事業補助金	2,900,000	2,900,000	0
事業収益	52,061,000	62,238,000	△ 10,177,000
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	12,000,000	12,000,000	0
林業担い手スキルアップ支援事業	3,071,000	3,703,000	△ 632,000
林業担い手確保・定着事業	542,000	536,000	6,000
林業カレッジ研修事業	18,579,000	18,646,000	△ 67,000
緑の青年就業準備給付金事業	12,000,000	15,000,000	△ 3,000,000
社会保険制加入推進事業	753,000	753,000	0
森林の仕事ガイダンス事業	1,300,000	1,300,000	0
もり人づくり事業	216,000	0	216,000
林業雇用改善事業	0	2,200,000	△ 2,200,000
林業就業支援事業	0	4,500,000	△ 4,500,000
資金貸付事業	3,600,000	3,600,000	0
雑収益	11,000	10,000	1,000
受取利息	11,000	10,000	1,000
経常収益計	90,720,000	101,283,000	△ 10,563,000
(2) 経常費用			
事業費	91,061,000	101,625,000	△ 10,564,000
福祉の向上に関する事業費	39,000,000	39,000,000	0
社会保険等掛金助成事業助成金	28,500,000	28,800,000	△ 300,000
基幹作業班育成経費助成事業助成金	10,500,000	10,200,000	300,000
労働力の確保・育成に関する事業費	0	387,000	△ 387,000
森林整備支援センター推進事業	0	210,000	△ 210,000
民間事業体育成支援事業	0	177,000	△ 177,000
受託事業費	52,061,000	62,238,000	△ 10,177,000
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	12,000,000	12,000,000	0
林業担い手スキルアップ支援事業	3,071,000	3,703,000	△ 632,000
林業担い手確保・定着事業	542,000	536,000	6,000
林業カレッジ研修事業	18,579,000	18,646,000	△ 67,000
緑の青年就業準備給付金事業	12,000,000	15,000,000	△ 3,000,000
社会保険制加入推進事業	753,000	753,000	0
森林の仕事ガイダンス事業	1,300,000	1,300,000	0
もり人づくり事業	216,000	0	216,000
林業雇用改善事業	0	2,200,000	△ 2,200,000
林業就業支援事業	0	4,500,000	△ 4,500,000
資金貸付事業	3,600,000	3,600,000	0
管理費	6,900,000	7,150,000	△ 250,000
財団管理費	1,000,000	1,000,000	0
支援センター事務運営費	600,000	600,000	0
財団事務局経費	3,000,000	3,250,000	△ 250,000
雑費	2,300,000	2,300,000	0
経常費用計	97,961,000	108,775,000	△ 10,814,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,241,000	△ 7,492,000	251,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,241,000	△ 7,492,000	251,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,241,000	△ 7,492,000	251,000
一般正味財産期首残高	40,100,487	47,549,966	△ 7,449,479
一般正味財産期末残高	32,859,487	40,100,487	△ 7,241,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 9,230,000	△ 9,230,000	0
指定正味財産期首残高	1,349,150,000	1,358,380,000	△ 9,230,000
指定正味財産期末残高	1,339,920,000	1,349,150,000	△ 9,230,000
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	1,372,779,487	1,389,250,487	△ 16,471,000